



## Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Nikkan Sangyou Shimbun (26 May 2015, Japan)

Page: 4

**APO 共同フォーラム開催**  
あす、政策研究大学院大と

アジア生産性機構（APO）と、政策研究大学院大学（GRIPS）は5月27日、GRIPS 想海樓ホール（東京都港区）で、「知識経済が要請する生産性の新たな視点」をテーマに、特別共同フォーラムを開催する。

知識経済と知識経営

で有名なローレンス・ブルサック氏（世界銀行及びNASAアドバイザー）と、野中郁次郎・一橋大学名誉教授を迎える。

ブルサック氏は、単純労働と知識労働の生産性向上の原則は異なると説き、知識経済のもっとも重要な課題

は、知識生産性を飛躍的に高めることだと主張する。野中・名誉教授は組織的知識創造論の生みの親で、知識生産性や創造性を高めるイノベーションを駆動するには、フロネシス（実践的知識）のリーダーシップが欠かせないと説いている。

今回の特別フォーラムでは、ブルサック氏と野中・名誉教授が知識を基盤とする経済と組織に関する講演を行った後、フォーラム参加者との対話を予定している。